



長崎市立矢上小学校 学校だより

『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「よく学び よく遊べ」

令和6年10月1日

NO. 20

校長 白水 聡

地域の「ひと・もの・こと」に学ぶ

3年生は地域に出かけ、さまざまなことを学ぶ機会が増えてきました。9月20日には、エレナ矢上店に行って、売り場の様子や、商品を売るための工夫などを調べてきました。店長の國武さんも協力してくださり、たくさんの質問に答えてくださいました。

子供たちの感想には「お客さんが買い物しやすくてできるよういろいろな工夫がされていることがわかった。」とありました。まさに「百聞は一見に如かず」で、授業の中では学べないことを学ぶことができました。



9月25日には矢上神社に行って、お話を聞きました。

神社とは皆を守ってくれるもので、古事記に登場する3人の神様が祀られていること、元寇からこの地方を守るために創建されたことを話されました。また、神様が矢となって降りてこられたことが矢神村の地名の由来になったことや、拝殿の天井にある多数の美しい絵の話等も興味深く聞き、子供たちは質問もたくさんしていました。矢上の歴史に思いを馳せる機会となりました。

地域の「ひと・もの・こと」にふれることは、ふるさと教育にもつながるものとして、今後も大切にしていきます。加えて、その場での礼儀作法やあいさつ、場をわきまえた言動など、道徳教育との関連も図ります。貴重な学びを提供してくださる地域の方々には心より感謝申し上げます。

小学校体育大会に向けて

10月16日(水)には、第62回小学校体育大会が予定されています。(万が一、雨天の場合は18日に東長崎地区での交流大会を実施することになっています。)

小体会は長崎市の各学校の6年生が5つの種目(陸上・バスケットボール・サッカー・球入れ・長縄)で競技を行うものであり、長年続いてきた大きな体育的行事の一つです。子供の数が少なくなって大会を実施できない市町も多い中、このような機会があることは貴重です。きっと、よい小学校の思い出ができることでしょう。

また、今年の選手宣誓は本校の島〇〇向君が務めます。長崎市内71校の代表として、かきどまり総合運動公園で行われる開会式での宣誓です。しっかり準備をして、元気に力強く行うよう期待しています。

9月27日の朝は、多くの6年生が朝の自主練習に励んでいました。短い期間ですが、本番に向けて自分の力を伸ばしてほしいです。

きっとその中で、体力向上と仲間との親睦が図られ、一段とたくましいリーダーへと成長していくことでしょう。

